

		異常確認の有無	工事との関連性	対策の検討
目視観察結果	<p>クビレミドロ監視地点及び、工事の濁り監視地点の全てで、監視基準を満足していた。 クビレミドロ監視地点での最大値は9月8日のst.1で6.7mg/Lであった。 工事の濁り監視地点での最大値は9月8日のst.4で7.9mg/Lであった。</p>		<p>今月の国施工事は、護岸工事で、築堤工(子護岸)捨石投入、捨石均し、裏込・裏埋工(い-3護岸)防砂シート(陸上施工)、裏埋材、裏埋材均し、浚渫工事で、汚濁防止膜(設置、一部撤去)、土捨工排砂管設備設置、土砂積込運搬等が行われていた。施工箇所からの濁りの拡散は確認されなかった。</p>	
	水質調査結果	<p>クビレミドロ監視地点基準値【st.1～3: SS=7mg/L】</p> <p>全ての地点で、監視基準(SS=7mg/L)を満足していた。 平均値は3.7mg/L、1.0～6.7mg/Lの範囲で推移していた。</p>		
		<p>工事の濁り監視地点基準値【st.4～12: SS=11mg/L】</p> <p>全ての地点で、監視基準(SS=11mg/L)を満足していた。 平均値は2.0mg/L、0.3～7.9mg/Lの範囲で推移していた。</p>		
		<p>流入部負荷量の調査地点</p> <p>SS=11mg/Lを超えた回数: st.13=6回(15計測中) SS=50mg/Lを超えた回数: st.13=0回(15計測中) 平均値は8.9mg/L、4.0～17.1mg/Lの範囲で推移していた。</p>		
<p>流入水路部調査地点(st.13)は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。</p> <p>9/8の17.1mg/Lが最大値であった。 なお、降水量は前々日3.5mm、前日0.0mm、当日0.0mmであり、降雨による濁水流入もみられなかった</p>				
基準超過時の気象概況	<p>全ての地点で、監視基準を満足していた。</p>		<p>【調査位置図】</p>	
	<p>全ての地点で、監視基準を満足していた。</p>			
基準超過時の工事状況	<p>全ての地点で、監視基準を満足していた。</p>			







第6回(9月期モニタリング/フィードバック 月例会議)

対象期間: 令和4年9月1日～令和4年9月30日 沖縄県調査分

		異常確認の有無	工事との関連性	対策の検討	
目視観察結果	<p>調査地点の最高値は9月9日(AM)のst.5で観測された18mg/Lであった。                      工事の濁り監視地点では、st.5で2回(28測定中)、監視基準(SS=11mg/L)を超過した。                      その他の調査地点においては、工事監視基準値を満足していた。                      9月9日(AM)のst.5付近は低潮位であった。</p>				
	水質調査結果	<p>工事の濁り監視地点基準値                      【st.5～8:                      SS=11mg/L】</p>	<p>9/7 st.5(PM 上げ潮時),9/9 st.5(AM 下げ潮-干潮-上げ潮時)で工事監視基準値を超過した。                      平均値は4.5mg/L、&lt;1.0～18mg/Lの範囲で推移していた。</p>	<p>9/7(PM): st.5から工事箇所になるほどSS値が低くなっていることから、工事との関連性はないと考えられた。風浪による底質の巻き上げの影響が考えられた。                      9/9(AM): st.5周辺で海上工事は行われておらず、調査地点付近は完全に干出していることから、工事との関連性はないと考えられた。低潮位であったこと、潮流による底質の巻き上げの影響が考えられた。</p>	
		<p>流入部負荷量の調査地点</p>	<p>SS=11mg/Lを超えた回数: st.14=30計測中30回                      st.15=30計測中26回</p> <hr/> <p>SS=50mg/Lを超えた回数: st.14=30計測中4回                      st.15=30計測中0回</p>		<p>特になし</p>
		<p>流入水路部調査地点(st.14、st.15)は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。</p>	<p>st.14:9/24 (PM 上げ潮時)74mg/Lが最大値であった。                      なお、降水量は前々日が0.0mm、前日が1.0mm、当日が13.5mmであった。濁りの滞留が見られた。                      st.15:9/20 (PM 上げ潮時)38mg/Lが最大値であった。                      なお、降水量は前々日が3.0mm、前日が0.5mm、当日が0.0mmであった。降雨による濁水が見られた。</p>		
基準超過時の気象概況	<p>基準超過時の気象概況は以下の通りであった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・9月7日(PM)は、風向が北東、風力が3、波高が0.2m程度であった。降雨は調査2日前43.0mm、1日前3.5mm、当日が0.0mmであった。</li> <li>・9月9日(AM)は、風向が東、風力が1、波高が0.1m程度であった。降雨は調査2日前0.0mm、1日前0.0mm、当日が0.0mmであった。</li> </ul>		<p>【調査位置図】</p>		
基準超過時の工事状況	<p>基準超過時の工事内容は以下の通りであった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・9月7日(PM)は、県道20号において橋梁整備工事において橋梁上部工工事が行われていた。い護岸において土砂圧送管搬入(海上)、新港地区において汚濁防止膜設置が行われていた。</li> <li>・9月9日(AM)は、県道20号において橋梁整備工事において橋梁上部工工事が行われていた。い護岸において護岸工事、新港地区において汚濁防止膜撤去が行われていた。</li> </ul>				



